

「非破壊試験－漏れ試験技術者の資格及び認証」NDIS0605:2011

Leak testing – Qualification and certification of personnel NDIS0605 :2011

**2015 年秋期**

**NDIS 0605 漏れ試験 資格試験案内**

◆ 受験申請受付期間 ◆

**2015 年 8 月 6 日 (木) ~ 8 月 18 日 (火) 19:00 必着**

※ 受付締め切り日時 (8 月 18 日 19:00) 以後の受験申請は一切受付ができません。受付期間必着にて、本紙下段の住所へ簡易書留で申請してください。(消印有効ではありませんので、十分に注意をしてください。)

※ 一度申し込まれた受験申請については、キャンセルは一切認められませんのでご注意ください。(本紙■2. 項 参照)

※ 天災及び公共機関の影響により、試験を中止する場合があります。

※ 受験申請の受付につきましては、到着順を優先し、試験会場の収容人数を超えた方については、受験申請を受付できない場合があります。

※ 天災及び公共機関の影響又は火災、停電、システム上の障害、その他不可抗力による事故等の発生により、試験が中止された場合や答案が喪失、焼失、紛失し採点できなくなった場合は、当該受験者に受験料を次期の試験に振替える等の措置をいたします。ただし、これらに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については免責事項といたします。

### 重要なお知らせ

一般社団法人 日本非破壊検査協会 (JSNDI 本部) は、2014 年 6 月より下記住所に移転しました。(千代田区→江東区) 受験申請書の送付先をくれぐれも間違えないようにして簡易書留にて申請してください。

※間違えて旧住所へ送付した書類が新住所へ転送されてきた場合、受験申請書の到着日は新住所へ届いた日付けとなります。申請受付締切日の考慮は行いませんので十分ご注意ください。

旧住所 〒101-0026 東京都千代田区神田佐久間河岸 67 MBR99 ビル 4 階



新住所 〒136-0071 東京都江東区亀戸 2-25-14 立花アネックスビル 10 階

### 受験申請書の送付先・問い合わせ先

一般社団法人 日本非破壊検査協会 (JSNDI)

認証事業本部

〒136-0071 東京都江東区亀戸 2-25-14 立花アネックスビル 10 階

電話 : 03-5609-4014

受付時間 : 月曜日～金曜日 (祝日を除く) 9:00～17:30 (12:00～13:00 を除く)

※2014 年 6 月より上記住所及び電話番号に変更となりました。

## ■ 1. 受験手続きの流れ

★印の付いている項目は、発送予定日後5日経過しても書類が届かない場合、発送予定日後10日以内に認証事業本部へ連絡をしてください。

以降の連絡については異議に応じられませんので十分ご注意ください。

<p>① 新規受験申請書の入手 ※ホームページから無料でダウンロード ができます</p>	<p>※新規受験申請書は JSNDI ホームページの漏れ試験のページに掲載しております。 <a href="http://www.jsndi.jp/">http://www.jsndi.jp/</a> *掲載期間は2015年8月18日(火)までです。*</p>
<p>② 受験申請受付期間 ※簡易書留郵便で申請すること</p>	<p>2015年8月6日(木)～8月18日(火)19:00 必着 ※その他の申請書類と同一便で送付されると受付できない場合がありますのでくれぐれも ご注意ください。</p>
<p>③ 受験票、受験料払込用紙等の送付 ◆一次試験会場案内図を同封</p>	<p>★ 2015年9月4日(金) 発送予定 ※受験票が届いたら、NDT方法・レベルなどの申請内容に間違いがないか確認してください。 受験料の払込期限は一次試験の前日までをお願い致します。</p>
<p>④ 一次試験</p>	<p>2015年9月18日(金)</p>
<p>⑤ 一次試験結果通知及び二次試験案内 ◆二次試験会場案内図を同封</p>	<p>★ 2015年10月9日(金) 発送予定</p>
<p>⑥ 二次試験</p>	<p>2015年10月26日(月)～11月7日(土)のJSNDI 指定日</p>
<p>⑦ 二次試験結果通知</p>	<p>★ 2016年1月18日(月) 発送予定</p>
<p>⑧ 資格証明書の取得</p>	<p>二次試験結果通知以降の手続きは、当協会より送られた資料に基づき 資格証明書を取得してください。(本紙■8項参照)</p>

◆ 新規受験者……①→②→③→④→⑤→⑥→⑦→⑧

◆ 一次再試受験者……②→③→④→⑤→⑥→⑦→⑧

◆ 二次再試受験者……②→③(※受験料払込用紙を送付します)→⑤(※二次試験受験票及び会場案内図を送付します)  
⑥→⑦→⑧

2015年春期再試験受験(一次・二次)を希望される方は、2014年秋期試験結果に同封されていた受験申請書  
を使い受験申請してください。

②の受験申請受付期間を厳守してください。(締切以降の受験申請は一切受付出来ません。)

受験申請書に記載されている「業種」欄に変更がある場合は5/8頁の「補足」を参照ください。

## ■ 2. 受験料

受験料は1申請書あたり **13,778円(消費税8%込み)** です。

・一度申し込まれた受験申請については、自己都合により受験できない場合も入金していただく必要があります。受験料返金  
および試験日の延期・変更は認められませんのでご注意ください。

### ■ 3. 一次試験 日程と試験概要

#### □ 3-1. 試験実施地区

受験地	東京
コード	13

#### □ 3-2. 日程と概要

一次試験（筆記試験）	
日程	9月18日（金）
NDTレベル/時間	LTレベル1新規 11:45～13:45
	LTレベル2新規 14:15～16:15
<ul style="list-style-type: none"><li>・受験地区、試験日時の変更は認めておりません。</li><li>・試験会場詳細は本紙■1項③で発送される受験票に同封される案内図で確認してください。事前の案内は行っておりませんのでご了承ください。</li></ul>	

#### ※用語の略称について

用語	略称名
漏れ試験	LT
新規試験	新規
再試験	

←新規試験と再試験は同じ試験問題を使用。

#### □ 3-3. 一次試験概要

一次試験は、「一般試験」と「専門試験」があり、それぞれ70%以上の点数を得た者が合格となります。一般試験は、LTの原理に関する筆記試験です。専門試験は、LTの適用に関する筆記試験で、製品及び関連コード、規格、LT仕様書及びLT結果の合否基準の知識を含みます。

一般社団法人 日本非破壊検査協会（JSNDI）の認証事業本部では、非破壊試験（NDT）技術者の認証の一つとして、新たに漏れ試験（略称：LT）の技術者認証を2012年秋期試験からLTレベル1より開始し、続いて2013年春期試験よりLTレベル2が開始されました。LTレベル3はレベル1及びレベル2技術者の認証が軌道に乗った後に実施する予定です。今後の情報は随時当協会HPにて掲載していきますのでご確認下さい。

一般社団法人 日本非破壊検査協会 HP <http://www.jsndi.jp/>  
資格試験よりNDIS0605 漏れ試験のコーナーに入って下さい。

## ■ 4. 二次試験 日程と試験概要

### □ 4-1. 試験実施地区

受験地	東京
コード	13

### □ 4-2. 日程と概要

二次試験（実技試験）			
NDTレベル／地区 ／日程	LTレベル1	東京	10月26日（月）～11月7日（土）
	LTレベル2	東京	10月26日（月）～11月7日（土）

・上記期間の JSNDI からの指定日となります。試験日時の変更は認めていません。  
・試験日時及び試験会場詳細は本紙 ■ 1 項⑤で発送される合格通知書及び二次試験会場案内図で確認してください。事前の案内は行っておりませんのでご了承ください。

（注）レベル1とレベル2の今期の同時受験は可能です。

### □ 4-3. 二次試験概要

二次試験は、一次試験の合格者のみが受験できます。二次試験は実技試験であって、80%以上の点数を得た者が合格となります。

## ■ 5. 受験申請提出書類について

- (1) 新規受験 : 新規受験申請書 + 要求事項を満足させた訓練実施記録<sup>\*1</sup> 他必要に応じた添付書類<sup>\*2</sup>を簡易書留にて送付してください。
- (2) 再試験(一次・二次) : **2015 年春期試験結果**に同封されていた受験申請書を使用して簡易書留にて送付してください。

<sup>\*1</sup> 新規受験にはレベルごとに要求されている訓練シラバスにそった訓練時間を満足させた訓練実施記録が必要になります。訓練実施記録は受験申請日よりさかのぼって5年以内のものになります。

**\* 新規受験に必要なとなる訓練時間 \***  
LTレベル1……40時間  
LTレベル2……83時間

※但し、LTレベル1非資格所有者がLTレベル2を受験する場合はLTレベル1の訓練時間と合わせた123時間分の訓練時間が必要となります

<sup>\*2</sup> 同じレベルの訓練を2か所以上の訓練機関で訓練を受ける等、訓練実施記録が2枚以上になる場合、訓練実施記録とは別に訓練実施記録集計表に訓練時間の集計をまとめたものを更に添付する必要があります。

●新規受験申請書、訓練実施記録記入用紙及び訓練実施記録集計表用紙は認証事業本部指定の用紙になります。協会HPよりダウンロードができます。

## ■ 6. 写真について（必ず6か月以内に撮影したもの）

受験者本人と著しく異なる顔写真の場合、試験当日に受験をお断りする場合があります。提出書類とは別に、あらかじめ以下の写真をご用意の上、後日事務局より送付する受験票に貼付してください。（ただし、受験申請時には写真を送付する必要はありません）

脱帽、正面、上半身（バックは無背景）25mm(横)×30mm(縦)、6か月以内に撮影したもの。裏面に氏名を記入のこと。試験時に眼鏡を使用される方は、眼鏡着用の写真をご用意ください。

注：デジタルカメラで撮影したもので、画像の著しく悪いもの又は、写真の台紙が薄いもの等は認められないことがありますので、ご注意ください。

## ■ 7. 携帯品

受験票と筆記用具及び関数電卓を携帯してください。ただし、プログラム電卓及び電子手帳、携帯端末等の持ち込みは禁止とします。また、試験中の**受験者同士の**電卓の貸し借りは認められません。

**また、貸し出しも行いませんのでくれぐれもご注意ください。**

## ■ 8. 二次試験合格後の手続きについて

二次試験合格者は、合格通知と共に送られる「新規認証申請書」を使用し、認証申請を行ってください。  
(新規認証申請書は二次試験合格後から認証申請までの3年間有効です。合格者の方は申請忘れのないようにご注意ください。)

認証申請には要求する経験月数、視力・色覚の要求事項を満足する必要があります。

### □ 8-1. 経験証明

LT 技術者の経験に対する最小限の要求事項は、表 B の通りです。表 B において、1 か月は、法定週労働時間に基づき 40 時間/週 (175 時間/月) です。

レベル 1 の資格を取得していない者がレベル 2 の認証を希望する場合の経験月数は、12 か月です。

表 B 経験に対する最小限の要求事項

レベル 1	レベル 2
3 か月	9 か月

### □ 8-2. 視力・色覚証明

以下の近方視力証明と色覚証明は、いずれも過去 1 年以内のものを有効とします。

#### a) 近方視力証明

「Times (New) Roman N6 の文字又はそれに相当する文字」、すなわち次のいずれかを 30cm 以上離れて、単眼もしくは両眼 (矯正可) で読めることが必要です。

- ・ Times Roman N6 : Macintosh 系パソコンのフォント (字体) で 6 ポイント (文字の大きさ)
- ・ Times New Roman N6 : Windows 系パソコンのフォント (字体) で 6 ポイント (文字の大きさ)

これらの文字をパソコンからプリンタで出力する場合は、True Type フォントの指定が必要です。

#### b) 色覚証明

LT に関係する色彩のコントラストを識別し得ることが必要です。

### □ 8-3. 資格登録

認証申請に対する審査において適格と判定されれば、「資格登録台帳 (新規)」が発行されます。必要事項を記入し、認証申請料を入金すると、資格が登録されて、資格証明書が発行されます。

認証申請料は 1 NDT あたり **10,800 円 (消費税 8%込み)** です。

**補 足** 再試験受験申請書に記載された**業種コードに変更ある方は参照してください。**

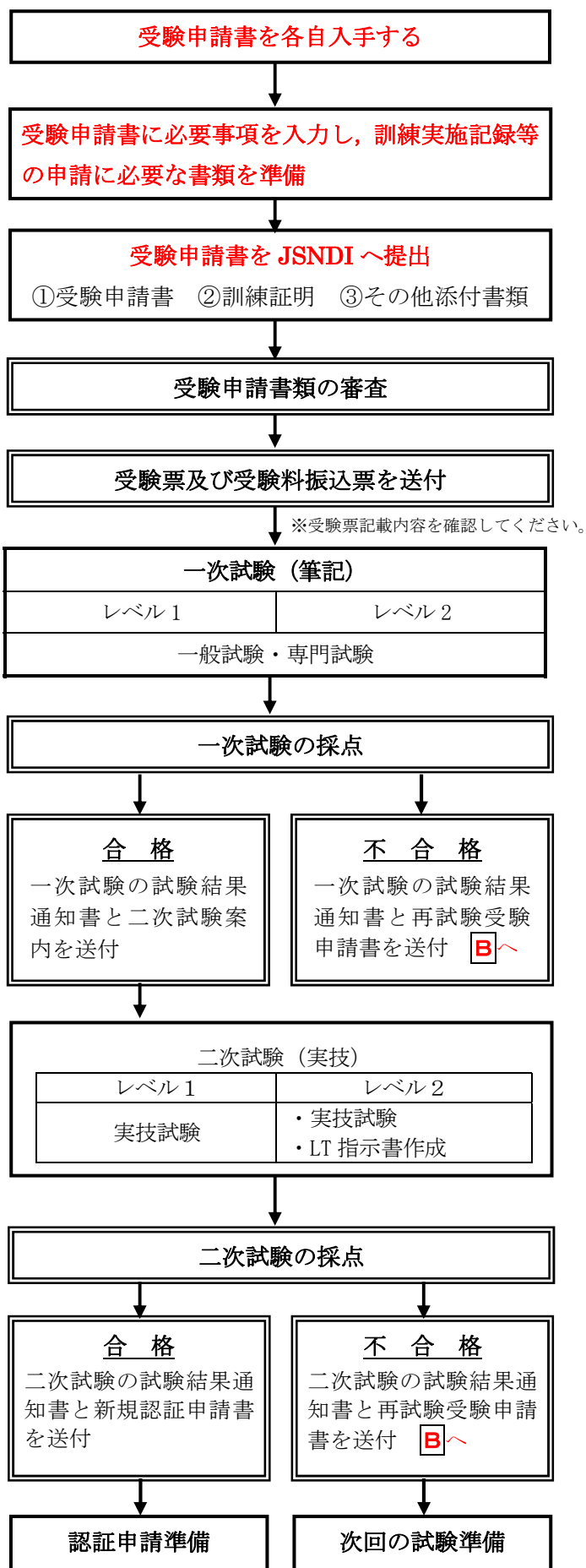
#### ◆業種コード

業種	コード	業種	コード
検査	01	鉄道	09
鉄鋼	02	装置メーカー	10
造船	03	金属	11
鉄鋼ファブリケータ	04	建築	12
電力	05	学校	13
ガス	06	官庁	14
石油化学	07	中立機関	15
プラントエンジニア	08	その他	20

該当するコードがない、又は不明の場合はその他 (20) を入れてください。

# A 新規受験申請手続から二次試験合否結果が届くまで

… 受験申請者  
 … JSNDI 認証事業本部

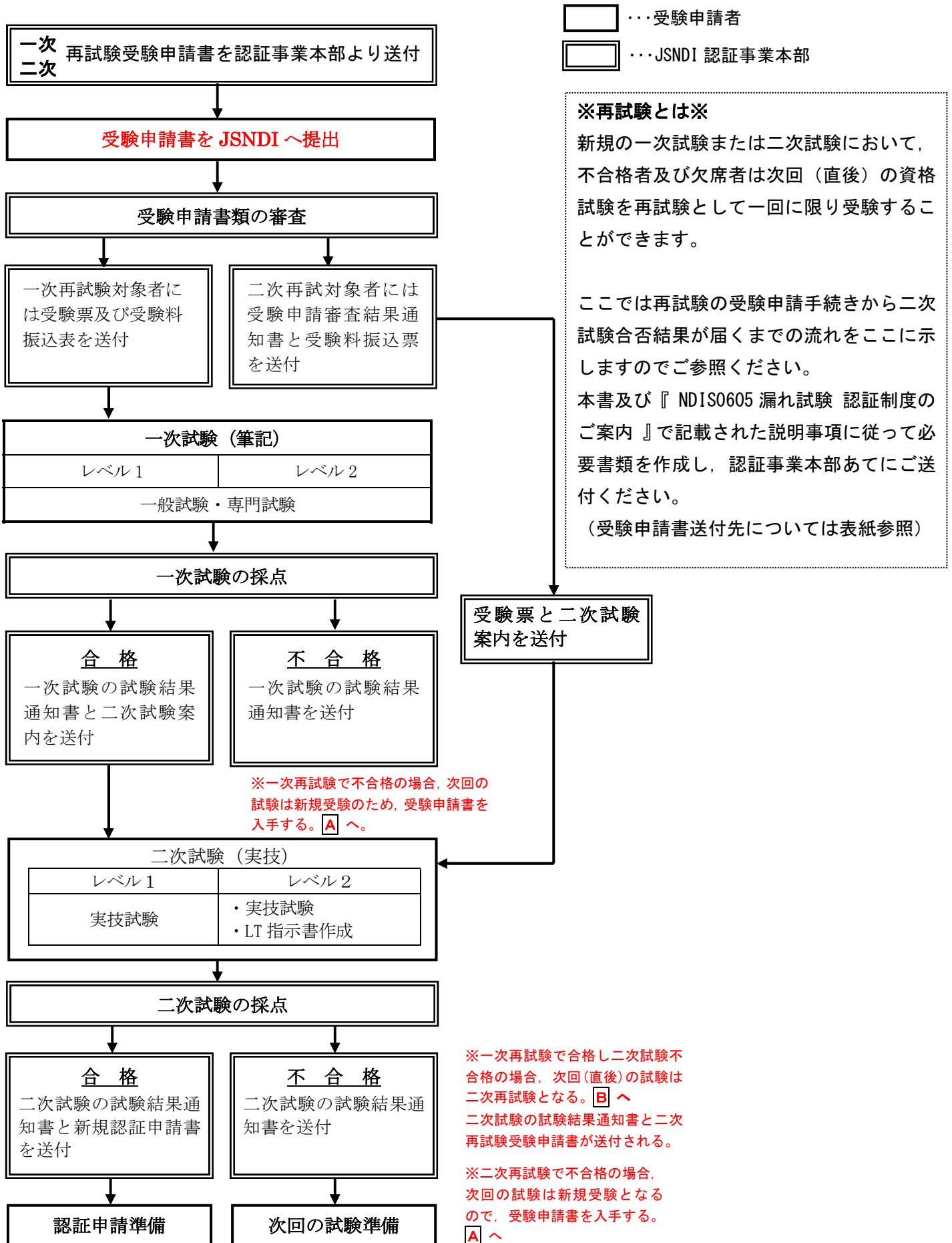


新規受験申請手続から二次試験合否結果が届くまでの流れをここに示しますのでご参照ください。

本書及び『NDISO605 漏れ試験 認証制度のご案内』に記載された説明事項に従って必要書類を作成し、認証事業本部あてにご送付ください。

(受験申請書送付先については表紙参照)

## B 再試験受験申請手続から二次試験合否結果が届くまで





## ■ 9. その他注意事項

- ・提出された受験申請書類の内容につきましては、問い合わせを受け付けません。
- ・受験申請の際に、申請書類と共に申請内容を記載したもの（送り状等）を提出していただいている場合でも、“申請総件数”のみを受領時に確認します。
- ・受付処理は受験者及び雇用主が記載内容の証明（押印）をされた受験申請書を基に進めます。変更等はできませんので、受験申請書提出前に申請内容の再確認をしてください。
- ・受験資格を満足しない場合受験できません。申請書類等の返却も行いません。
- ・記載事項に不備がある場合は受理できません。そのまま返送させていただくことがありますので十分ご注意ください。
- ・受験票が届いたら、申請内容を必ずご確認ください。  
NDT方法・レベルが申請したものと違っている場合は、試験前日までにお申し出ください。試験当日の変更、試験終了後のお申し出は受け付けられません。予めご了承ください。
- ・受験申請受付後の申請内容の変更、申請取り消しはできませんのでご注意ください。
- ・天災及び公共機関の影響により、試験を中止する場合があります。
- ・試験結果に関する問い合わせには応じられません。
- ・各種証明書類等の再交付は、有料となりますので、紛失しないようご注意ください。
- ・不正行為（カンニングおよび試験監督の指示に従わない行為等）を行った場合は処分を科します。

## ■ 10. 料金表（消費税 8 %込み）

### 新規試験(1レベル当たり)

	料金	備考
受験申請書料	無料	●協会 HP よりダウンロードができます。詳細は協会 HP の漏れ試験の頁にてご案内しています。 <a href="http://www.jsndi.jp/">http://www.jsndi.jp/</a>
受験料	13,778 円	受験申請受付後に、専用の郵便払込用紙を送付いたします。
合計金額	13,778 円	

### 再試験(1レベル当たり)

	料金	備考
受験申請書料	無料	試験結果通知と一緒に、直近次回のみ有効な受験申請書を、新規受験申請時に登録いただきました送付先へ郵送いたします。
受験料	13,778 円	受験申請受付後に、専用の郵便払込用紙を送付いたします。
合計金額	13,778 円	

### 認証申請料（1レベル当たり）：10,800 円（消費税 8 %込み）

試験合格後、協会へ登録いただいております送付先に手続き書類を郵送いたします。手続きいただき、書類要求事項が満たされている場合、有効期間が 5 年の認証資格証をお送りいたします。